

卒業生との絆ニュースNo. 188 齋藤学長へのお礼の手紙

卒業生の皆様へ

余寒の候、皆様いかがお過ごしですか？関東地方はこれから雪の予報ですが、本日は心温まるご報告がございます。絆ニュースNo. 177で第90回箱根駅伝予選会の結果を報告させていただきましたが、本学陸上競技部の主将、教育学部3年鈴木大介氏から齋藤学長にこのことに対する丁重な礼状が届きました。

礼状を受け取った学長から、この喜びを卒業生の皆様にも分かち合うべく、ご報告するよう指示がありました。応援に出向いた一人として、また、絆ニュースの担当者として、「さすがは千葉大学の学生は違う！」と感激しています。

どうぞご覧ください。

【原文のまま】

千葉大学学長
齋藤 康 先生

謹啓

春寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は陸上競技部の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月は箱根駅伝予選会の応援にご臨席いただき、心より感謝申し上げます。選手一同、大変驚くとともに、学長先生のご支援に感謝の言葉もございません。加えまして、“応援のぼり”を頂戴致しましたことは、我々部員一同にとって大いに士気の上がることでございました。早速、1月18日に行われました24大学国立対抗駅伝大会での応援に使わせていただきました。おかげさまで、選手の志気も大いに高まり、良い記録を出すことができました。今後も、頂戴致しました“応援のぼり”を対抗戦での応援等に大いに活用させていただきます。

最後になりますが、これまでのご支援に感謝申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成26年2月4日
千葉大学体育会陸上競技部主将
教育学部3年 鈴木 大介